

平成二十六年入学選抜試験問題（教育文化学部・地域文化学科）

小論文

推薦入試 I

注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 この問題冊子は、五ページあります。解答用紙は一枚あります。問題は二題あります。二題すべてに解答してください。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 三 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入してください。
- 四 解答は、解答用紙の該当欄に記入してください。
- 五 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 六 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

次の文章を読み、問に答えなさい。

本文省略

(毛利衛『日本人のための科学論』(PHP研究所、二〇一〇年)より)

問一 傍線部①について、人類が将来に直面し得る問題を解決するためには総合智が必要であると著者が主張する理由を二〇〇字以内で述べよ。

問二 地域を一つ選定して、その地域が抱える問題を解決するために総合智をどのように活用すべきか、考えを六〇〇字以内で述べよ。